

グリーンインフラに係る山辺交流拠点施設(yamabe hiro-Ba(仮称))整備・運営基本計画(案)に対する意見

意見	回答
<p>自然を利用した大人が遊べる子供の公園があると施設の利用頻度が増えると思います。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>山辺交流拠点施設は、森と川に囲まれた環境を活かし、野外体験の拠点となる施設と位置付けています。</p> <p>また、こどもだけでなく大人も学びのある様々な体験機会を提供する施設としています。</p> <p>多様な世代が豊かな交流を生み出すとともに、多くの人が繰り返し訪れにぎわいを生む場となるよう整備をすすめます。</p>
<p>自然の中で育児と仕事を両立できるサードプレイスとなれば、平日であればリモートワーク、休日であればちょっとした副業をするために利用したいです。</p> <p>https://ikiruba-project.studio.site/ + https://portokobe.com/ のコンセプトを複合したような施設とサービスが〇△□で実現できるのではと思います。</p> <p>周辺キャンプ場と連携して親子でワーケーションができる施設として打ち出すことで、関係人口の創出から移住促進のきっかけになるいなべらしい仕組みが考えられます。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>山辺交流拠点施設は、森と川に囲まれた環境での交流や意見交換の場を提供し、創業支援・人材育成を活性化させる施設と位置付けています。長期的な成果として市の交流人口・関係人口・新規創業の増加、移住者による地域活性化を目的としています。</p> <p>周辺のキャンプ場との連携を促せる情報スペースの設置などで、これらの成果が十分に発揮できるよう、整備をすすめます。</p>
<p>いつもありがとうございます。</p> <p>都立明治公園(東京都、国立競技場横)にインクルーシブ広場があります。が参考にさせていただくのはいかがでしょうか。</p> <p>多様な方々が楽しめる場所があることで、多くの方に安心して頂けて一緒に遊ぶ事で相手への理解を深める場所になると思います。</p> <p>よろしくお願ひ致します。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>ご紹介いただいたインクルーシブ広場はニーズにあわせた場所の活用を行っています。山辺交流拠点施設も民間のノウハウを活用し、効率的でフレキシブルな運営が可能な施設とし、周辺の自然の中で快適に過ごすことができるよう、来場者ニーズにあったサービスを提供する方向で整備をすすめます。</p>

<p>いつもありがとうございます。</p> <p>グリーンインフラに関しての企画は、現在までほぼ参加させていただきました。</p> <p>欧州よりも、古くから自然と共生してきた日本。その伝統的な豊かな精神性の復権こそが、実は最先端であること。そんな意味でローカルを都会のセンスで磨くという GCI のコンセプトに違和感を有してきました。ローカルこそが最先端でおしゃれであり、そこにスマートシティ的な要素を入れていくのが、近未来的な持続可能地域の構築になると考えています。また、日本にはアーティスト養成校が世界一ありますが、アートやアーティストの地位があまりに低い。経済活動にならないものは、斜陽の追い込まれてしまいます。自然や自然体験の中にアートの種があり、そのアートが身近にあれば、日本人の多様な感受性を回帰させることもできる。保育、教育、アート(美術、音楽、造形)までつなげられるような環境構築をお願いします。また、障がいのあるこどもへの配慮、インクルーシブ的なアプローチも、桐林館のアー・ブリュッ的な要素を組み合わせさせていただきたい。この事業を契機に、市内各所のフィールド、屋根のない学校、ふるさとの森、宇賀系の北河内、員弁公園等を顕在化させ、面的な展開を期待します。大安庁舎の活用が議論になるかと思いますが、いなべ市が政策的にフォローできていない、15～25 歳ぐらいの若者まで、活動できるようなしくみ(青年リーダー、青少年自然ボランティアなど)を構築していただきたいと考えます。日本の保育、教育の最先端なフィールドの構築となるよう、ご期待申し上げます。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>山辺交流拠点施設でのプログラムやイベントは、市民や市内団体との連携しながら企画し、若者を含みあらゆる世代がプレイヤーとして参画いただけます。なお、これらの市民や団体には、これまでグリーンインフラ事業で連携したアーティストのほか、本計画策定時のアンケートで連携希望があったアーティストも含まれます。</p> <p>また、本計画を進める上で、周辺エリア全体の活性化の視点が不可欠であり、関係機関と協議を行いながら整理をします。加えて、市内には本計画の整備地その周辺エリア以外にもグリーンインフラ推進に活用できる地域資源が各地に存在しているため、本計画との連携を図ることや、本計画で整備する施設を拠点に市民が各地で活動できるよう取り組みを進めます。</p> <p>さらに、インクルーシブの視点については、来場者ニーズにあわせてフレキシブルな運営ができるよう、整備をすすめます。</p>
<p>ぜひ進めていただきたいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しめる Ba! ・地元の子たちがいなべにずっといたい！そう思える体験の Ba! <p>にして欲しいです。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>長期的には「子育てしやすいまちづくり」「定住促進」などの成果がみられる施設となるよう整備をすすめます。</p>

特にいなべ市民の子どもから大人など幅広い世代が、自然や季節の草花を身近に感じられ、安心安全に利用できる大 公園・木育施設がいいと思います。ベンチ、机があればピクニックや休憩ができるし、公園内に散歩道もあると年代関係なく楽しめるのではないのでしょうか。外にアスレチックや遊具があれば子どもの笑い声が広がり明るい場所になると思います。また、晴雨関係なく遊ぶことができる室内遊具のある施設もあるといいなと思います。菰野町の三重県民の森の森林教育ステーションをモデルとして、いなべ市の木を使用した清潔感のある木育施設(滑り台、ブランコなど赤ちゃんもハイハイなど楽しめる)があるといなべ市民の子育て世代が市内でとても有意義な時間を過ごすことができ、いなべ市に住んでよかったと思えることに繋がるのではないのでしょうか。

貴重なご意見ありがとうございます。

山辺交流拠点施設には、誰もが、いつでも気軽に訪れ、憩いの場として滞在できるレストスペースを設け、ご提案いただいたベンチや机の設置を検討します。

なお、周辺の自然環境や里山や河川を活かした遊びや学びの施設であるため、遊具の設置は現時点では計画しておりませんが、みえ森林教育ステーションのようなみどりの大切さやSDGsに係る取り組みを楽しく学べる情報発信拠点とするため、木育の視点は大切にしたいと考えております。整備または運営管理の上で方向性を検討し、有意義に過ごせる時間を提供できるよう、整備をすすめます。